



牛津小学校 学校だより

「自分を、友達を、地域を大切にし、

未来に向けて伸びゆく津保美の子の育成」

児童数439名(6/1現在) 第6号

令和元年6月13日 校長 田辺

歯を守る会 牛津小学校編

6月6日に、本校で「歯を守る会」が行われました。この「歯を守る会」は今年度で38回目になるそうで、本校は3回目となります。小城多久歯科医師会では、児童および保護者へのむし歯および歯周病の知識と予防の重要性の啓発、教職員のむし歯・歯周病に対する知識及び予防意識の向上を目的に、毎年6月に小城多久地区の小学校へむし歯や歯周病のお話、ブラッシング指導を行ってくださっています。



今年度は、16名の歯科医さんと40名ほどの歯科衛生士さんに指導していただきました。子ども達に各歯科医さんから、むし歯になりやすい食べ物の話、歯磨きの大事さについて、話をいただきました。

その後、汚れたところが赤く染まる錠剤の染め出し剤を噛ませ、歯に色をつけて、汚れがどこについているかを手鏡で確認させながら、ブラッシング指導をされました。衛生士の方々も子供たちの席を回って歯磨きがきちんとできているか、汚れている場所の確認や磨き方について教えていただきました。「朝、歯磨きしてきた!」と言っていたのに、歯と歯茎の間や段差になってるところに磨き残しがあり、真っ赤になってたので子ども達はびっくりしていました。指導後は鏡を見ながらしっかり歯磨きをしてピカピカに磨けました。

牛津小学校の子ども達の「歯の健康状況」(2018年度版)です。全国、県と比較してみました。

○ う歯罹患状況【単位%】

対象	う歯なし	処置完了者	未処置者
全国	53	24	23
佐賀県	46	24	30
本校	40	29	31

※虫歯がないようにすることがまず肝心ですが、治療が必要な場合、早めに歯科医さんに診てもらいましょう。

■ プール開きで、夏本番へ!

5月31日に6年生が一生懸命、プール掃除をしてくれました。お陰で、1年間使っていない汚れていたプールもきれいになりました。9日(日)から、プール開きを順次行いました。梅雨入り前で天候に恵まれ、津保美っ子は水しぶきと歓声を上げながら、元気に水と戯れています。



プール掃除の様子

しかし、プールでの活動は、危険も伴います。子ども達は、これから楽しく安全に水泳ができるように、水泳の決まりやマナーについてしっかりと話を聞いてほしいと思います。

低学年は「水遊び」、中学年は「浮く、泳ぐ」、高学年は「水泳」の目標があります。低学年では、蹴伸び(水平姿勢)までできる。中学年では、13m~25mを泳ぐことができる。高学年では50~100m位は泳げるようになってほしいと期待しています。小学校での最終目標は速さを競うことではなく、長く泳げるようになることです。そのポイントとなるのが平泳ぎの泳法(高学年・技術)をマスターすることだと思います。水の中では、根性や気合いだけでは通用しません。水が「強敵」となっている子どももいるかもしれませんが、水と「友達」となれるよう、この夏がんばってほしいものです。